

ボックス

ウェルBOX-右京



中江れんげの会サロン(京北社協)



高雄すこやかクラブ(高雄社協)



太秦さくら祭(太秦社協)
※ウォーキング形式で開催



宇多野すこやか健康教室(宇多野社協)



介護予防体操参加者と
園児の交流(安井社協)



広沢ふれあいサロン(広沢社協)



水尾配食事業(水尾社協)

index :

- P2 とともに支え合う地域福祉活動
- P4 右京区ボランティアセンター
- P7 令和 2 年度右京区社協決算報告
- P8 令和 3 年度賛助会員ご加入のお願い

住 所
〒616-8511 京都市右京区太秦下刑部町 12
右京区総合庁舎 5 階
TEL (075) 865-8567 FAX (075) 865-8569
E-mail : info@ukyoku-syakyo.net
Web : <https://www.ukyoku-syakyo.net/index.php>

ともに支え合う地域福祉活動に向けて

区社協では、地域社会とのつながりがなく、いわゆる社会的孤立状態の方に対する支援として、地域あんしん支援員設置事業（京都市から受託）を実施しています。地域住民や関係機関と連携しながら困りごとの解決を図り、支援を通じてともに支え合える地域づくりを目指しています。ここでは、支援で出会った A さんと A さんの地域生活を支える方々にインタビューし、誰もが孤立することなく、ともに支え合う地域について考えたいと思います。

地域あんしん支援員設置事業とは？

地域社会と繋がりがなくなる「社会的孤立」の状態であり、福祉的な支援が必要であるにも関わらず、支援につながっていない方等へ、地域あんしん支援員が関係機関や地域のみなさまと連携し、ご本人に寄り添いながら福祉的な支援に結び付けることを目的とした事業です。

例えば……

困っているけど

- ・支援を受けるのに抵抗がある
- ・家族も近所にもつながりがなく課題が深刻化している
- ・色んな困りごとが絡み合っている
- ・公的制度だけでは解決できない

支援で出会った A さん (50 代) の主な困りごと

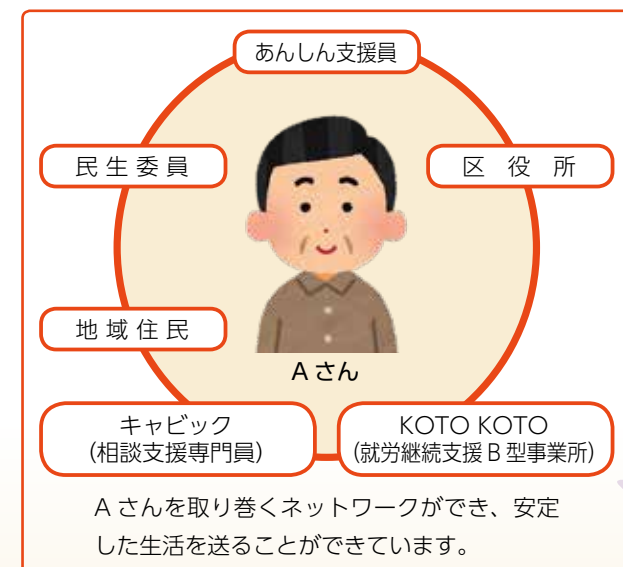
- ・親の遺品など室内の整理が必要でしたが、片付けが苦手でサポートが必要でした。
- ・働きたい思いはもっておられたものの、うまく就職に結びつかず長年働くことができていませんでした。



民生委員より
相談が入る



該当する支援制度がなく、あんしん支援員の支援が開始



A さん宅を訪問し、室内を一緒に整理。
ゴミの日の声掛けなど地域住民や民生委員の協力もあり、室内が少しずつ整理できた。

生きづらさを把握し、障害者手帳の取得を支援

障害福祉サービス利用のため、相談支援専門員（キャビック）が関わりサービス調整。

就労継続支援事業 B 型事業所（KOTO KOTO）に通い福祉的就労を開始できた。

地域住民のサポートを受けながら町内会の役を担っている。

相談支援専門員とは？

障害者総合支援法に基づく事業には、基本相談支援、地域相談支援、計画相談支援があります。そのうち、サービス等利用計画を作成する専門職を相談支援専門員と言います。

就労継続支援 B 型事業所とは？

障害者総合支援法に基づく就労支援の為に施設です。通常の事業所に雇用されることや雇用契約に基づく就労が困難な障害のある方に対し、就労の機会及び生産活動などの機会の提供、就労に必要な知識および能力の向上のために必要な訓練などを行います。

計画相談支援

株式会社キャビック

キャビックは、タクシー事業と福祉介護事業の両事業を本格的に展開する会社です。

平成 27 年 4 月より障がい者の方の計画相談支援事業を開始しました。

A さんとは区役所からの依頼でお会いしました。相談支援専門員が A さん宅を訪問し、今困っていることや、取り組んでみたい事を聞き取りながらサービス等利用計画を作成し、支援しています。A さんから大好きな調理に関わる仕事をしたいと聞き、現在の就労継続支援 B 型事業所で働くことになりました。



就 労 支 援

株式会社 KOTO KOTO

①働く場所、②能力を伸ばす場所、③自己実現をする場所、これらを目指し、KOTO KOTO ではレストラン運営、お弁当・パン・おかし各製造販売、内職作業などを行っています。

A さんとは、本人からしっかりと話を聞くこと、現状に合わせた仕事環境の提供、チャレンジする気持ちを添えた目標設定を大事にしてきました。今は主にレストランのホール係を頑張っておられます。またお昼ときにはみんなとおしゃべりしながら楽しく過ごす、ほほえましい姿が見られます。



右京福祉のまちづくり学校

今年度は、『『ともに支え合う』地域づくりを目指して』をテーマに開催を予定しています。地域あんしん支援員が関わっている実践を紹介するとともに、A さんが地域でいきいきと活躍されている姿や思い、関わる支援者や関係者のお話しなどを聞きながら、「ともに支え合う」地域とは何かを考えていきます。

事前の打合せでは、支援者が A さんに関わるきっかけから、支援が展開されるまでの経過やその時々々の思い、これからの目標などを語り合いました。

A さんが自分で「どうしたらよいかわからなかった」

時に、「地域に相談できる人がいたことがよかった」こと、相談を受けた民生委員が「勇気を持って」専門機関に相談することで、現在の支援機関につながったことなどを確認しました。

地域で「ともに支え合う」ために、それぞれ何ができるのか、みんなで考えていくきっかけになればと思います。



右京区ボランティアセンター

ボランティアに関する相談はこちらまで！➡ 月～金曜日 9時00分～17時00分
TEL 075-865-8567 FAX 075-865-8569

ボランティアセンターでは「ボランティアしたい・してほしい・学びたい」などのボランティアに関する相談を受付けています。ボランティアグループ連絡会の活動振興、ボランティアに関する講座、ボランティア保険の加入手続き、助成金情報のご案内、車椅子やプロジェクター等の機材の貸出など、様々な活動の支援を行っています。
お気軽にご相談ください。

被災者とボランティアをつなぐ災害ボランティアセンター

災害ボランティアセンターとは、大規模災害時のボランティア活動拠点として設置され、区災害対策本部や地域と連携を取りながら、被災者の困りごとの把握、ボランティアの受入及びコーディネート等を行います。
右京区社会福祉協議会では、区総合防災訓練にあわせて区災害ボランティアセンター設置運営訓練等を実施しています。

近年災害が多く発生しておりますが、発災時はまず身の安全確保、家族の安否確認をし、近隣の要配慮者への声かけをすることで、最小限の被害に抑えることができます。
日頃から近隣にお住まいの配慮が必要な方の把握やお声かけ、また災害ボランティア活動への地域の皆様のご理解とご協力を宜しくお願いいたします。

おれんじサロン右京

若年性・初期認知症の方とその家族を対象に開催しています。区社協の職員を始め、老人福祉センター職員、また、認知症サポーター講座・アドバンスサポーター講座を受講された認知症に詳しいスタッフが参加者をサポートしています。

日時：毎月第3火曜日
13時半～15時
会場：右京中央老人福祉センター
(右京合同福祉センター2階)
お気軽にご参加ください。



右京区ボランティアグループ連絡会 活動紹介

右京区内のボランティアならびにボランティアグループ相互の交流と情報交換を通じて、地域社会におけるボランティア活動の推進を図ることを目的に活動しています。今回は、そのうち2グループの活動をご紹介します。

<もみじ文庫>

「読書の楽しさを子どもたちに伝えたい」と40年以上、文庫活動を続けてきました。コロナ禍の今、本の貸出、読み聞かせ活動などの「本と子ども」をつなぐだけの場所ではなく、年代を問わない「人と本」、「人と人」を結ぶ場所でもあります。
「読書の楽しさを子どもたちに伝えたい」と40年以上、文庫活動を続けてきました。コロナ禍の今、本の貸出、読み聞かせ活動などの「本と子ども」をつなぐだけの場所ではなく、年代を問わない「人と本」、「人と人」を結ぶ場所でもあります。



<宇津しあわせグループ>

平成10年より、ひとり暮らしの高齢者へ年4回の「お便り」を通じた見守り活動をしています。47名のメンバー手書きのメッセージや俳句、イラストを添えており、「いつもホッとさせていただくお便りありがとう」とのやり取りなど、コロナ禍でもメンバーと高齢者の皆さんがつながる活動となっています。



子どもの居場所づくり「支援の輪」サポート事業

子ども食堂や学習支援の場など、子どもやそのご家族を支える取り組みが広がっています。
右京区社会福祉協議会では、令和2年度から「子どもの居場所『支援の輪』サポート事業」の一環で、「第1回 右京区子どもの居場所情報交換会」を開催しました。
今後も、子どもの居場所が、地域で継続して安心して取り組まれていくために、子どもの居場所づくりに関わるいろいろな「支援の輪」が広がっていくことを目指し、以下の取り組みを進めていきます。

- ① 子どもの居場所の拡充
- ② 子どもの居場所運営支援
- ③ 子どもの居場所に関する啓発活動
- ④ 「気づきの窓口」サポート

お問い合わせ先 子どもの居場所づくり「支援の輪」サポート事業
(京都市社会福祉協議会 地域支援部)
TEL: 075-354-8732



第7期 学区社協重点活動プラン策定

地域が主体となって地域課題を明確にし、何を目的に活動に取り組むべきかという目標として、学区社協ごとに2年間(令和3年～4年度)の重点活動プランを策定しました。プラン達成に向け、学区社協では計画的に地域福祉活動を進めていきます。

学区	重点活動プラン
太秦	学区三大ふれあい事業を核とした福祉活動の更なる推進
南太秦	現在住んでいる30代40代50代の若い方々が続けて住んでいただける地域づくりをめざす
常磐野	新生児出生祝いと、名簿による要支援と介護認定の方への見守り訪問活動
安井	町福祉委員が見守り活動を実践できるよう援助・協力をすすめる
嵯峨野	地域の住民の関心度を高めるために、地域行事への参加、促進を図ると共に、より身近な近所付き合いができるように、共に支え合える地域づくりに取り組みます
山ノ内	安心して暮らせる心の優しい街づくりを地域福祉ネットワークのウイングを拡げすすめます
西院第一	西院小学校の子ども達と、ふれあい事業や見守り活動を通して地域との絆を深め、子ども達がボランティアや福祉活動にやりがいを感じる様な事業を実施します
西院第二	住民が自立し文化的な暮らしが出来るよう、各種団体との連携を深める。特に「男の料理教室」や0～3歳児とその子育て中の父母を対象に「にこにこひろば」の充実を行なう
梅津	健康すこやか学級の更なる利用者増に向けた取り組みを進めます
北梅津	各自治会から提出された高齢者名簿を基礎に、関係機関・団体等と連携を深め、訪問等による見守り活動の充実に取り組む。あわせて、自治会未加入者を含めた要配慮者への働きかけにも取り組む
嵯峨	男性の参加者を増やし、社協活動の理解を深め住民が支えあえるコミュニティづくりをすすめる

学区	重点活動プラン
広沢	高齢者ニーズに対応した事業の拡充(中でも男性の方が参加しやすい)を考えていき、その担い手になる地域ボランティア、役員後継者の育成に取り組んでいきたいと思います
嵐山	すこやかサロン事業について、広報を工夫する等多くの方が参加できるように努めます
水尾	過疎化と高齢化による住民減少の進む山村地域の中で、住み慣れた水尾地域で孤立することなく、安心して自立した日常生活が送れる支援と見守り等の活動を展開します
宕陰	支え合う活動(買い物支援)、ふれあう活動を進めていきます
花園	人と人との繋がりが激減する中、あらゆる手法を模索して、共に支え合い安心の地域を目指します
御室	民生児童委員と一緒に協力して、地域の高齢者福祉に努力します
宇多野	子どもから高齢者までが安心して暮らせるよう福祉委員を中心とした身近なエリアでの緩やかな見守りと、困ったときに気軽に相談できる関係づくりをすすめます
高雄	・高齢者とのつながりを大切にし、地域福祉委員を中心に安心安全につながる見守り活動を推進して行きます ・心のかよう配食や居場所づくりなど積極的にすすめて行きます
西京極	次世代役員の育成
葛野	あったかい地域の絆を深める 1. 赤ちゃんこにちは 子育て支援活動の継続実施 2. 一人住まいの高齢者にあったかい情報提供 3. 健康すこやか学級の利用者増に向けた取り組みを推進する
京北	社協活動の担い手を増やし、高齢者の居場所づくりなどの事業の拡大をすすめます

京都市うずまさ学園

京都市うずまさ学園は、18歳以上で、主に知的障がいのある方の自立と社会参加を図る施設(就労継続支援B型事業・生活介護事業)です。施設という「利用者さんの居場所」というイメージを持たれる方もおられると思いますが、私たちは地域や社会に出ていく取り組みをたくさん行なっています。

パン工房「Joli Fleur」(ジョリ・フルール)では、食パンやクッキー・シフォンケーキなどの焼菓子を製造し、販売もしています。地域のサロンで食パンを使っていたり、イベント等で焼菓子や季節商品(クリスマスケーキ等)を定期にご注文いただくことも増え、おかげさまで地域の方と関わる機会をたくさん持たせていただいています。ご注文も随時受け付けておりますので、お気軽にお問い合わせください。

また、企業様からいただいた工業部品の組み立て、箱折り、お菓子の袋詰め作業等の下請作業にも取り組んでいます。私たちが仕上げた製品には、街や建物に電気を灯すために必要なものもあり、直接的ではないですが皆さんの生活につながっているものがたくさんあります。利用者の皆さんはそのような仕事に誇りを持ち、日々頑張っておられます。

●開所時間 月～金曜日 8:30～17:00 ※土日祝休園

●お問い合わせ先 京都市うずまさ学園 右京区太秦森ヶ前町 21-10

TEL: 873-5353 FAX: 864-4753

*見学も随時受け付けております。お気軽にお問い合わせください。



アルコールスプレーの袋入れ作業



工業部品の組み立て作業



パン生地成形作業



U-ネット売店(サンサ右京内)やっています!

右京区障害者就労・生活事業所ネットワーク(U-ネット)では、サンサ右京内のスペース(マチコ)にて、各施設自慢の商品を販売する「U-ネット売店」を実施しています。



平日 午前9時30分～午後4時
(時間帯が変更する場合があります)

ぜひ、お気軽にお立ち寄りください。

日常生活自立支援事業 生活支援員募集

認知症、物忘れのある高齢者や障害のある方が、地域で安心して暮らせるように「福祉サービス利用」や「日常的な金銭管理」をお手伝いしていただける「生活支援員」を募集しております。支援活動は「専門員(職員)」がサポートします。

生活支援員の活動にご興味がある方は、右京区社協までご連絡ください。



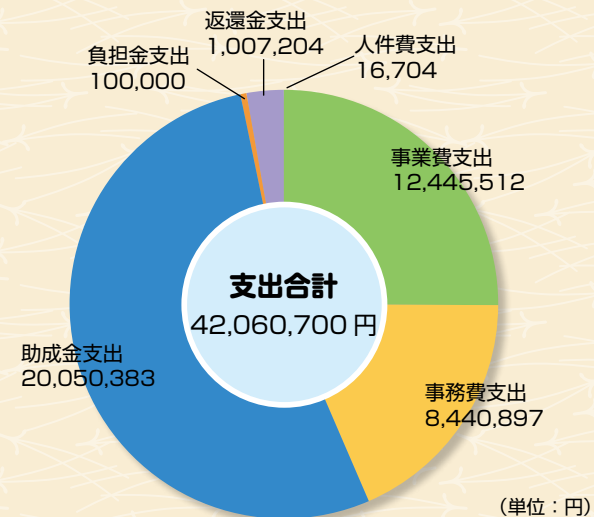
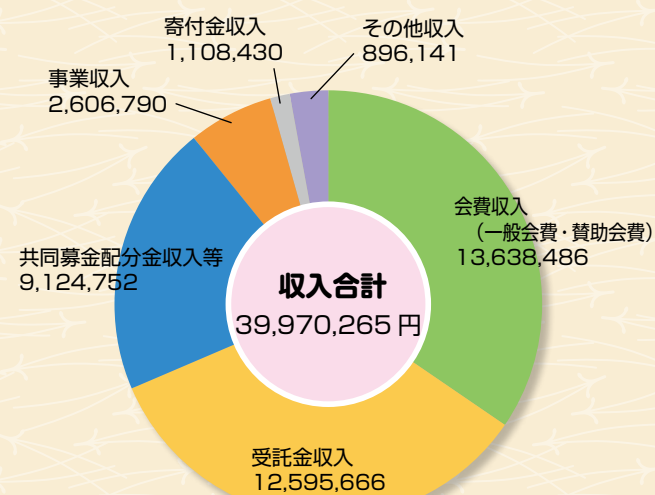
右京区社協も応援しています!

2年後のJリーグ入りを目指すサッカークラブ「おこしやす京都 AC」

私たちは右京区に事務所を構えるプロサッカークラブです。試合はもちろん清掃活動・サッカーイベントなどを通じて、京都市をさらに盛り上げてまいります! 街で紫のユニフォームを見かけた際はぜひお声掛けください!



令和2年度 右京区社協決算報告



(単位: 円)

令和2年度事業報告書、収支決算書は本会ホームページに掲載しております。▶ <https://www.ukyoku-syakyo.net/index.php>

令和3年度 事業計画

令和3年度は、令和2年度を初年度とした「第4期右京区地域福祉活動計画」に基づき、本会が掲げる基本理念である「誰もが『ひとりの人間』として尊重され、安心して暮らせるまちづくり」の実現に向けた基盤強化に努めます。

【基本目標】

地域の生活課題に対して、多様な人や組織と共に、対話を重ねながら、福祉のまちづくりへの共通理解を深めます

【目標達成に向けた推進課題】

- (1) 災害にも強い福祉のコミュニティづくりに向けて、地域と共に社協の強みを発揮した支援をすすめます
- (2) 生きづらさ(困窮・障害・複合問題等)を抱えている人への支援を通じて、汲み取った課題を地域と共有し、理解と連携をすすめます
- (3) 先駆性と開拓性を発揮し、住民が主体的に参画できる支え合い活動をすすめます
- (4) 多様な人や組織等がもつ強みを活かしながら、連携・協働による取組をすすめます

【重点項目】

- 1 地域福祉活動計画の着実な推進
 - ・学区社協重点活動プランに基づいた地域福祉活動の推進
 - ・法人運営に関する諸会議の開催
 - ・社協の総合力とネットワークを活かした連携・協働
- 2 関係機関、団体・施設等との連携・協働
 - ・ウイズコロナの中での社会福祉法人と連携した創意工夫による取組の検討
 - ・福祉のまちづくり体制整備事業との連携
 - ・地域の福祉課題に応じた先駆性・開拓性・柔軟性をもった活動の創出と支援
- 3 持続可能な法人運営
 - ・助成事業の見直しと賛助会費財源の確実な執行管理
 - ・京北地域福祉有償運送サービスの経費削減と財源確保
 - ・京都市うずまさ学園・京都市太秦障害者デイサービスセンター社会福祉充実計画の着実な実行による財務規律向上

地域福祉活動へのご寄付をいただき、ありがとうございました。(令和2年9月～令和3年7月)

- | | | |
|-----------------------|------------|------------|
| ・京都市右京区ゲートボール連合京北支部 様 | ・吹田良忠 様 | ・穴田功 様 |
| ・高山建設株式会社 高山義雄 様 | ・株式会社信天堂 様 | ・江副敬子 様 |
| ・京北ブランドゴルフクラブ 様 | ・村山昭三 様 | ・太秦農事研究会 様 |

令和3年度 右京区社協・賛助会員 ご加入のお願い

誰もが安心して暮らせる福祉のまちづくりのために……
地域の福祉活動をすすめる財源に、ご協力をお願いします。

賛助会員制度とは？

右京区社協では、区民の皆様のご理解と参加・応援のもとで、区社協と学区社協が取り組む地域福祉活動を充実させるため、賛助会員を募集しています。賛助会員とは、区社協と学区社協の活動の趣旨・目的に賛同し、区内の地域福祉活動を財政的にご支援いただく“地域福祉の応援団”です。

社会福祉協議会とは？

社会福祉協議会（以下、社協）は、地域住民や社会福祉関係者の参加により、地域福祉の推進の役割を担い、さまざまな活動をおこなう非営利の民間組織です。京都市では市・区・学区の三層の社協活動を推進し、学区社協が最前線となり居場所づくりや見守り活動、相談事業等を展開し、市・区の社協が学区社協活動の後方支援を行っています。

今年度も、コロナ禍だからこそ、絆を絶やさない活動が必要であるとの思いのもと、感染予防策をとりながら、順次活動を再開し、新たな取組を模索しているところです。

《賛助会員募集期間》

令和3年12月～令和4年2月

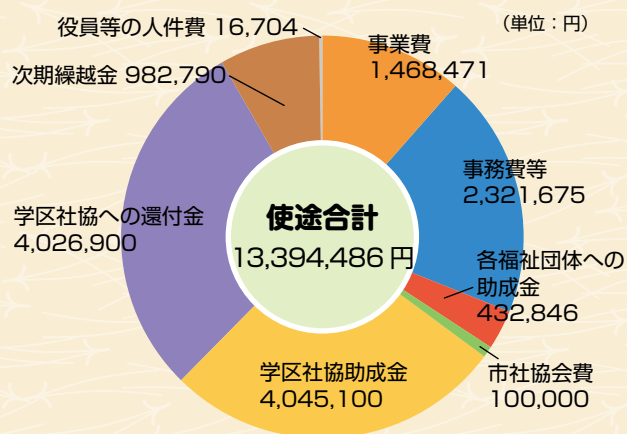
《賛助会費》

個人 一口 500円／年（1口以上）

団体・企業 一口 10,000円／年（1口以上）

※納入方法は、お住まいの学区によって異なります。詳しくは、学区役員などお世話いただく方等にお尋ねください。
※個人・団体・企業等で、領収書（税控除付、区社協会長名）が必要な場合は、区社協にお尋ねください。

令和2年度 賛助会費の使途内訳



令和2年度 賛助会員募集実績一覧

学区名	賛助会費(円)	学区名	賛助会費(円)
太 秦	2,322,000	嵐 山	260,000
南 太 秦	501,000	水 尾	17,000
常 磐 野	689,500	宕 陰	70,000
安 井	687,500	花 園	629,230
嵯 峨 野	724,550	御 室	513,300
山 ノ 内	510,000	宇 多 野	503,000
西院第一	488,056	高 雄	410,000
西院第二	733,500	西 京 極	561,350
梅 津	388,900	葛 野	305,500
北 梅 津	484,300	京 北	740,800
嵯 峨	1,297,000	合 計	13,394,486
広 沢	558,000		

《個人情報の保護について》

本会は、社会福祉法人京都市右京区社会福祉協議会「個人情報保護規程」により、個人情報の適正な取得と管理に努めます。（賛助会員募集にあたってお受けした個人情報は、募集事務のみに利用し、それ以外に使用することはありません。また、その管理につきましても適正に行います。）

赤い羽根共同募金 引き続き皆様の温かいご支援・ご協力をお願い申し上げます。

共同募金は地域福祉活動における大事な財源となっています。皆様からの貴重な募金は京都府共同募金会に届けられ、高齢者、障害児者、子育て支援等の福祉活動に使われています。

令和2年度は、8,126,452円の配分を受けて各種活動に助成しました。

引き続き、共同募金へのご理解とご協力の程、よろしくお願いします。

